学校番号	3010

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　改訂版　　（大修館書店出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・体育の授業を行う中で、自己の能力を理解し自らの課題に応じた運動技能や体力・筋力を高めよう。
・集団行動や各種目を行うことで、運動の楽しさを味わうとともに、他者と協力して課題を達成する喜びを味わおう。
・様々な運動に挑戦し、自分に合った運動を知り豊かなスポーツライフの基礎を築こう。

２　学習の到達目標

・心と体を一体としてとらえ、健康・安全に考慮し運動する基盤を育み、運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成や、ライフステージや健康状態に合わせた運動に対する知識や理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする。また、個人生活及び社会生活における健康･安全について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現をめざして、自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決をめざして考え、判断しそれらを表している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身につけている。	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。
評価方法	授業態度の観察 運動の実施状況 レポート 等	ノート レポート 等	技能観察 記録 等	運動の実践状況 ノート レポート 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	球技 ゴール型 ネット型	ネット型 バドミントン(体育館) ゴール型 アルティメット(グラウンド)	○	○	○	○	a: 各種目の楽しさや勝敗や成功の喜びを味わうために、マナーやルールを守り、自己の責任や他者を尊重した行動を自主的にとろうとしている。 b: 生涯にわたって球技を実践するために自己の課題に応じた取り組み方を考え行動している。 c:各種目の特性を理解し、基礎的な技術を身につけている。 d:各種目における技術や戦術の名称や練習方法について理解している。	授業態度の観察 実施状況 技能観察 レポート
	水泳(男女)	水泳 クロール 平泳ぎ 背泳 5分間泳	○	○	○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わうために、水泳の事故防止に努め、自主的に健康状態を把握し行動しようとしている。 b:生涯にわたって水泳を実践するために自己の課題に応じた取り組み方を考え行動している。 c:泳法の特性を理解し、効率的に泳ぐことができる。 d:泳法を習得するために必要な技術や、練習方法について理解している。	授業態度の観察 実施状況 技能観察 記録 レポート
2学期	球技 ゴール型	ゴール型 サッカー(グラウンド) ゴール型 バスケ(体育館)	○	○	○	○	a: 各種目の楽しさや勝敗や成功の喜びを味わうために、マナーやルールを守り、自己の責任や他者を尊重した行動を自主的にとろうとしている。 b: 生涯にわたって球技を実践	授業態度の観察 実施状況 技能観察 試合の勝敗 レポート

							するために自己の課題に応じた取り組み方を考え行動している。 c:各種目の特性を理解し、基礎的な技術を身につけている。 d:各種目における技術や戦術の名称や練習方法について理解している。	
	水泳(男女)	水泳 水泳 クロール 平泳ぎ 背泳 5分間泳	○		○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わうために、水泳の事故防止に努め、自主的に健康状態を把握し行動しようとしている。 c:泳法の特性を理解し、より高度な泳ぎができる。 d:泳法を習得するために必要な技術や、練習方法について理解している。	授業態度の観察 実施状況 技能観察 記録 レポート
3学期	陸上競技(男女)	長距離走 シャトルラン(グラウンド・体育館)	○		○	○	a: 各種目の楽しさや勝敗や成功の喜びを味わうために、自己の記録に対して前向きに挑戦している。 b: 生涯にわたって陸上競技を実践するために自己の課題に応じた取り組み方を考え行動している。 c: 長距離走の特性を理解し、基礎的な技術を身につけている。 d: 各種目における技術とその名称や練習方法について理解している。	授業態度の観察 実施状況 記録 レポート
	体育理論	現代社会とスポーツ スポーツ技術と技能 技能の上達過程と練習 効果的な動きのメカニズム 技能と体力 体力トレーニング 運動やスポーツでの安全の確保	○	○		○	a:運動やスポーツの効果的な技術・技能の習得方法について、自主的に学習しようとしている。 b:運動やスポーツの効果的な技術・技能について、学習した知識を活用したり、応用したりしている。 d:運動やスポーツの効果的な技術・技能の習得方法や内容について理解している。	授業態度の観察 実施状況 ノート テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重みつけを行う観点）について〇をつけている。